

第2回学内集談会

が設けられて 対策を検討している。

立医学部長会議があり、ここで無給医の問題について文部厚生当局と検討を続けている。これらの場合、無給医の方からの要求、希望を積極的に取り上げることが少しもふざかでない。

私の個人的感想ではあるが、大学病院は教育、研究が土台であって、その余力があれば一般診療も結構だと思つて、これに関して、「教育されていない」という意見

であるべきですが、診療対象になる患者数全てが、教育だけに必要

ない面も指摘できる。それについて予算配分などの矛盾した制度の影響を無視できないし、大学が治療センターとしての役割を課されているのは確かだと思えます。

診療に携っておられる無給医の方は、これから問題にされる教育出張についてもそうですが、はっきりの言いますと現在の公務員の定員法で足りない、なにか予備軍として使われているような実感を拭き

無給医の責任範囲

司
會

主治医の問題、文書交付、麻薬の取扱ひ等の諸問題について、その見解と、無給医の責任範圍について院長から伺いたい。

鈴木院長

文書交付という問題 例へば診断書を書く権限が無給医にあるかどうか。医師免許を有する者であらうが、これは認められると思うが、上級医との相談が必要であらう。

病院長を務めていて、今度ほど責任の不明確さを認識したことはかつてなかった。私は臨床教授を兼ねて、教育も診療も研究の指導等の義務を課されており、更に、病院長としての責務を負わされている。私にこれ以上の責任が負わされるならば、院長を辞めざるを得ない。全体に、大学病院とはどうあるべきかということが明確でない以上、無給医の責任範囲を問われても答えられない。

麻薬問題 麻薬一本使うにも、その取扱ひ者でないと思えない法規則上の規定になっているので、医師資格と同時に麻薬取扱ひ資格をとるのが当然だろう。ナルコチカカの使用については全員にその資格を与えたい。大学の責任においてこれを実行したらどうかと考えており、伊藤事務長も賛成している。

処方箋 無給医にも段階があるわけで、修業年限によって違つていて、各教室の時数、そのあり

主治医の問題 外国でも日本でも、大学における主治医をどのように規定するかはまだ決っていない。しかし、大体主治医に二、三人の医員が付く形でグループを作るが、入局一年目の無給医に主治医の資格があるかどうかは問題ではなくなっている。一方に基ついた方針があるから、今後の検討が必要である。

保険医の資格 現在の保険医は昔のように大学が保険病院でありそこにいる医師は保険医でなくとも保険診療にタッチできる形態ではなくなっている。個々が保

基礎のそれ
に比して、病院内で行

ている。論文数が必要
以上と考えると、その質
的低下は避けられない
のではないか。一つの
論文に五十の引用文献
があるとすると、年間
二十名の論文を提出さ
れる教授は千個の文献
を読まなくてはならな
い、また一つの研究室
に多数の研究生が集ま

—教育出張—

ていない。従って教育出張が現在の関係者流の見地ではなかなかの



演者

長崎県立病院に立つ鈴井答

言得不いのは当然なことだと思
う。また、出張病院では、多数の
患者を診ていかなければ経済が成
り立たない、そこに出張している
人は、一日に百人位も患者を診せ
られるという状態で、教育する余
裕がない。

次に、大学の関係している病院
で、教育出張という問題以前に、
いろいろな内部問題がある。現実
に名前を挙げるのは難かしいが、

—中央検査室—

— 中央検査室 —

中央検査室の設立を約束しながら、三年ぐらい経過しているのではないかと思われませんが、今たにはっきりしていない。もし設立が遅れるなら、我々医局の中の意見として、高等微生物研究所などと病院が契約して、検査室ができるまでの間難務から開放されたい。病院のメンツにこだわらないで大学として勇気ある措置を取っていただけたらどうか。

齊藤教授 私は検査室の規模が小さいために、いろいろなものを東京の大学に依頼する。かつて、宿題報告の研究では衛生試験所をやってもうた。後世に残すデータが素人の手によるものでは、乱れだけを確する結果となり、非常に不都合である。私は各大学の教室のトレーニング・トラストをもっており、これに頼むことを少しも恥と思っていない。

——アイトゲノッセンにいい解答

そこで院長は退場してしまい、
ここで綿貫教授が御自分の経験か
ら意見を述べられた。

× ×

セミナー

齋藤教授
無給医の問題を、全国的な大学の組織で横の連絡において討議する。このことは、今日は時間の関係、会の目的でできなかったと思ひます。しかし、これは常時大切なことで、皆さんで是非意見をもち研究される必要があります。我々の年代では勉強さしえなければよい。自分の医学の場の状態、日本の経済社会のことも忘れて、医師という職人として生かされてきました。そして、このようにな難かしい戦後の医療界の問題に直面して、その対処の方策を見出すことができませんでした。インスタンタンの問題にしても、我々のツ

のが、そのバックに会計という
査室が少規模であるけれどもで
上り、活動を開始します。人事
ついても近く決定される予定
。これをもっと拡充するという
収入というものが減る。こうい

それまでに至れない悩みがあるわけ、その点は辛抱しなくてはならぬ。中央検査はとうてい運営できない。

無給医の諸問題については、米

以上の国立大学がこれを取上げています。是非皆様の手で、厚生、文部行政と対向して戴きたいのでありますが、彼等是一向にラチがあかぬ官僚ですから、その点を充分考慮し折衝される必要があります。それには皆さん自身ももっとトリーニングしなければならぬ。ナ給化の問題にしても、もし有給になった時に、雇用関係に伴う責任を負う義務を課されるよう事態になったら、皆さんはどう対処するかお考え願いたい。

今回の集会の大部分は復習でございましたが、極く僅かプロモーションだと思います。田口君始め執事部の方はもちろん、無給医の方まで一体となって勇気をもって事に臨むことを望みます。

ベッドサイドの (増刷3版)

心臓の診かた

医学博士 B5変型判 128頁
和田 敬著 定価1,700円 90円

毎週土曜日発行

六三定B
ヵ力・5
月価判
二一―首
三一部数
〇五九
〇〇〇十
円四円買

送料
送料
送料
共共可

100,000 医人の週刊医学雑誌

週刊 **日本医事新報**

清新潑刺・充実無比

「学説」「学会印象記」「画報」「MEDICAL ESSAY」「時論」
「ニュース」「一週一話」「私の考え方」「質疑応答」「閑窓夜話」
「東銀座だより」「医事案内」その他

日本医事新報社

東京都中央区(京橋局区内)銀座東 2-11
TEL (541) 3344 (代表)・振替 25171 番

最も親切なる
臨床医家の好伴侶

恒例のはな祭開く

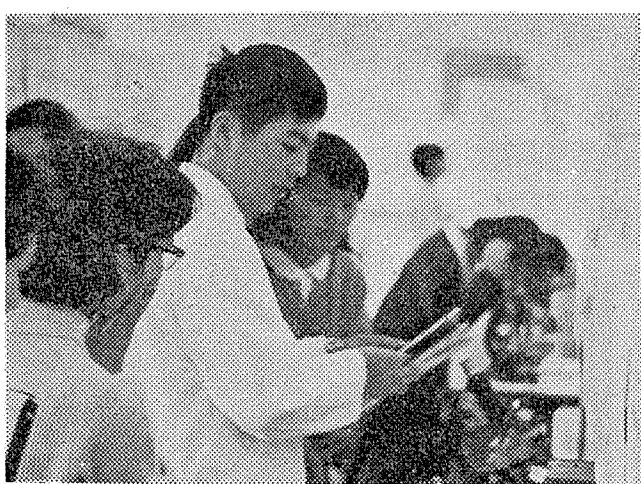


あのはな祭実行委員会宣言
戦後、明治百年の祭典がとりかざされて
いる。明らかに日本が誕生して以来の歴史の重
みが抹殺された議論である。この歴史の重みが
現在の日本に必要であるにも拘らず、それまた
隠しに隠しての議論は何らかの社会的、政治的
意図が含まれているのだ。歴史の重みとは何か
と云えば「正義への復帰」であろう。常に底辺
からの試みが「権威への反跳」という形をとり
その過程に「人間の回復」を指した。
我々にも現在重大な試みがなされる必要があ
る。二、三の過失に、九十一の先達の真摯
な努力が崩れようとしている。この現在……

展 示

十一月三日秋晴れのもと、あ祭
実行委員会たちの苦心の作であるア
ーケードの下に多数の学生や学内
関係者が参列して、あ祭開会小
教授がテープを切り、あ祭の開会
式が行われた。三、四日の両日
にわたって開かれた展示部門は、
一部には準備が当日までかかった
会場もあったが、学生の熱心な研
究心が現れたものであった。

展示は例年と異なり、解剖
呼吸器、消化器、泌尿生殖器
中枢神経、破傷風、サルモネラ
(社会医学研究、写真部、白藤社、
医学研究、写真部、白藤社、
X線技術学校、看護学校の分方
で実施された。

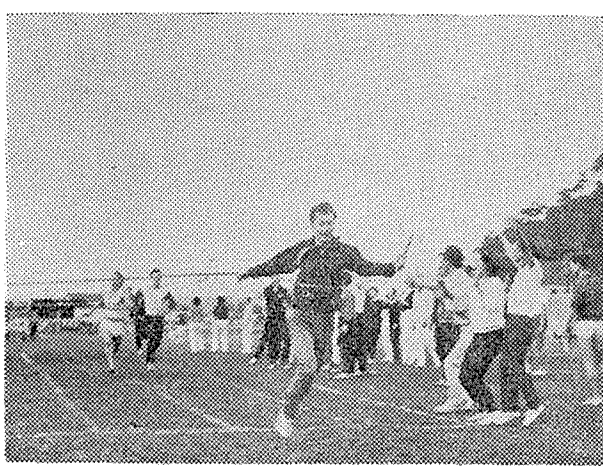


若い女性には説明にも熱が入る

例年のごとく、解剖展示に人気
が集まり、とくに本年設けられた
奇形展示には、好奇心も手伝っ
て見学者が多数あった。全体の展
示テーマは、「ガン」で、各展示
場では、癌を中心に趣向を凝らし
た作品を展示していた。目立った
ものは泌尿生殖器の電球点滅式の
解剖板、呼吸器系での血液型検
査、消化器での癌の実物標本を多
数展示していたことなどであ
った。

運動会

二日間の展示期間中、三日の文
化の日には多数の人々が見に来て
盛大に終わった。
そして翌日は「ミ」の山であった
四日未明より雨が降り、悪コン
ディションのもと運動会が開かれ



「ガンバッター」との看護の応援に最後の力を振り絞
って力走する学年対抗リレー

たためか参加者が少なかった。曇天
の寒空のもと、本部の流すフォー
クダンスミュージックに数十人の
人が立っている状態、開会を向え
た。時間がたつうちに人も集まっ
たが、学部の参加者は少なく、看
護の女性が目立った。
ヒップトウヒップ、チークトウ
チーク、けつ圧測定など、学部
練習の盛り上がりを見せていた。
総合優勝は、最後の学生対抗リ
レーによる逆転で二番チーム

後夜祭



「逃げた女房にゃ……」と飛び入りも出た後夜祭

あのはな祭の最終の美(?)を
飾る後夜祭は、十一月五日午後六
時からサッカー場に於いて催され
た。日中から肌寒い一日であった
が、暗くなるや四方八方から、多
数の学生が集まった。ファイヤ
ーストームに火が灯されると、早速
バンド演奏が始まり、いよいよ待
ちに待った(?)。後夜祭が開始さ
れた。
後夜祭の楽しみには、飲み食
べ、音楽、ダンス、ゲームなど
が、何と云っても一番の人気の
要素だ。どのモササが売れさく
ビルであった。一本八十円なら
二ダース程買ひ溜めておこうな
どと、生活をかけて買ひ集めてい
る人もいたようだ。また音楽隊
ど食べない人達に人気があったの
で、後夜祭が開始された。

河野多恵子

講演会

「生きる目的」河野多恵子 「東洋世界の矛盾」大宅壮一



「生きる目的」河野多恵子
「東洋世界の矛盾」大宅壮一

死は不可避である。これは運命
であり、医学がどうにも進んだと
しても絶対的なものである。死は滅
びであり、生は増殖、向上であ
る。死は生をいづる生き甲斐と
して感じさせる。それ故に、老人
はあり余る程の金を貯め、骨董の
コレクションを行なう。この集め
る、貯めるという事は、滅びの正
反対の事であり、その行為の中に
憧れを求めて、生き甲斐になるの
である。

死は不可避である。これは運命
であり、医学がどうにも進んだと
しても絶対的なものである。死は滅
びであり、生は増殖、向上であ
る。死は生をいづる生き甲斐と
して感じさせる。それ故に、老人
はあり余る程の金を貯め、骨董の
コレクションを行なう。この集め
る、貯めるという事は、滅びの正
反対の事であり、その行為の中に
憧れを求めて、生き甲斐になるの
である。

死は不可避である。これは運命
であり、医学がどうにも進んだと
しても絶対的なものである。死は滅
びであり、生は増殖、向上であ
る。死は生をいづる生き甲斐と
して感じさせる。それ故に、老人
はあり余る程の金を貯め、骨董の
コレクションを行なう。この集め
る、貯めるという事は、滅びの正
反対の事であり、その行為の中に
憧れを求めて、生き甲斐になるの
である。

死は不可避である。これは運命
であり、医学がどうにも進んだと
しても絶対的なものである。死は滅
びであり、生は増殖、向上であ
る。死は生をいづる生き甲斐と
して感じさせる。それ故に、老人
はあり余る程の金を貯め、骨董の
コレクションを行なう。この集め
る、貯めるという事は、滅びの正
反対の事であり、その行為の中に
憧れを求めて、生き甲斐になるの
である。

死は不可避である。これは運命
であり、医学がどうにも進んだと
しても絶対的なものである。死は滅
びであり、生は増殖、向上であ
る。死は生をいづる生き甲斐と
して感じさせる。それ故に、老人
はあり余る程の金を貯め、骨董の
コレクションを行なう。この集め
る、貯めるという事は、滅びの正
反対の事であり、その行為の中に
憧れを求めて、生き甲斐になるの
である。

死は不可避である。これは運命
であり、医学がどうにも進んだと
しても絶対的なものである。死は滅
びであり、生は増殖、向上であ
る。死は生をいづる生き甲斐と
して感じさせる。それ故に、老人
はあり余る程の金を貯め、骨董の
コレクションを行なう。この集め
る、貯めるという事は、滅びの正
反対の事であり、その行為の中に
憧れを求めて、生き甲斐になるの
である。

疲れる
食欲がない
肩がこる
目が疲れる
足腰が痛む
神経痛

タケダ薬品

アリナミンA

ビタミンB₆・B₁₂を加え効果をさらに強化
A-8

下痢!
便秘!

活性ビフィズス菌製剤

ラックビー

化学療法後の整腸

日研化学株式会社
本社 東京都中央区日本橋1丁目5番地
電話 東京 (272) 8741 (代)

東京医科歯科大学



新発売！

**ついに わが国でも完成した
V.B1+V.B6+V.B12高単位合剤**

ヨーロッパで、神経機能回復に賞用されているV・B1・B6・B12の合剤がわが国にも登場しました。
すでに定評あるビオタミンをはじめ、V・B6・B12を高単位に配合した強力な製剤です。
神経系疾患、リウマチ性疾患、無力症、各種貧血の治療に、ユニークな効果をご活用ください。

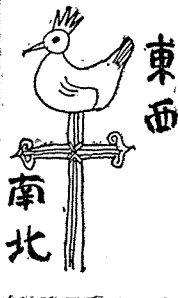
●神経機能賦活剤

ビタメジン

(1カプセル中: ビオタミン25mg/V・B625mg/V・B1250μg)
包装 500カプセル 1,000カプセル



三井株式会社



大学の注文も多数出る

東京のはな会総会開く

昨年十一月二十六日東京会館にて、ついに十一月まで延ばすおいて、谷川学長、加賀谷名教授、小林龍男教授、鈴木次郎教授の総会におきまして、まず総会を開き、次に講演を行い、最後に祝賀女子医大教授の出席を得て、盛大に開催された。

東京のはな会では、昨年八月十八日の理事会で、総会の準備を開始し、その第一段階として名簿の改訂を行なった。

しかしながら、東京部内各区分は、地味更新が著しく、なかなかその作業が進まなかったため、新幹線月教授の非常な御努力と久保田正助先生の物心両面からの絶大なる協力により、九月にやっと立派な名簿ができあがりました。

そして十月には総会を開くこととしたのでありますが、丙午の残り少なくなり、丙午を嫌って結婚を延期していた連中のため、東京のはな会では、総会を延期しようという意見が出た。

しかし、総会には出席者が出たので、約

千葉医学会総会のあった四十一

年十一月十九日、大正十一年卒の

クラス会を京成ホテルで開いた。

康を理由に来られぬ者もあり、ま

た、遠方の者は集まるというも

た、遠方の者は集まるというも

た、遠方の者は集まるというも

た、遠方の者は集まるというも

た、遠方の者は集まるというも

た、遠方の者は集まるというも

た、遠方の者は集まるというも

童心に帰り楽しいひと時

大正11年卒クラス会

千葉医学会総会のあった四十一

年十一月十九日、大正十一年卒の

クラス会を京成ホテルで開いた。

康を理由に来られぬ者もあり、ま

た、遠方の者は集まるというも

た、遠方の者は集まるというも

た、遠方の者は集まるというも

た、遠方の者は集まるというも

母校の発展に感激

昭和二十一年卒クラス会

留まることを知らぬ時の流れに

洗われ、その顔に皺がよる、その髪

に白髪を加えて二十年、千葉医科

大学を卒業したのは、つい昨日の

ことのように思われる。昭和二十

一年の級友は、卒業二十年を記

念するともに、ささやかながら

恩師の先生方に謝意を述べ、

級友は、北は北海道、新潟より

はせ参じてくれ、計三十一名の顔

を揃えることができた。

今は藤原(廣研教授)の司会に

より始まり、ついで同窓の記念撮

影を行った。(坂本は折柄の東北

本線の事故のため撮影に間に合

わず。本間(生理学教授)は級友

を代表して恩師に謝辞を贈り、恩

師の諸先生方からは懐旧談があ

い、母校の現況、将来への構想が

語られた。

あの日、千葉を離れていく人々に

千葉市の空には学生として焼夷

弾の中から千葉医大を守り抜いた

意識が、今更ながら、しみじみ

思い出されてくる。終戦

インスター、国家試験と起伏に富

んだ道を歩いた級友の中で、現在

千葉大学医学部に就いているもの

は、僅かに五人と云われている。

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわりのつれて

いつしか静のまわ